

『PCA 固定資産シリーズ』

Ver.1.0 Rev.6.15プログラムでの主な機能強化・仕様変更点

SCY230410

主な機能強化・仕様変更点は以下の通りです。

操作等の詳細については、オンラインヘルプ、またはPDFマニュアルをご覧ください。

《新機能》

◇フセンの設定

フセン区分ごとに色や名称を設定します。

フセン区分は12種類管理できますので、用途に応じて使い分けすることが可能です。

◇資産更新履歴の確認

資産の変更履歴が確認できるようになりました。

固定資産台帳として記載が定められている以下の項目について確認できます。

資産コード、資産名、取得年月日、供用年月日、種類、構造、細目、取引先、数量、取得価額、耐用年数、備考、参考1～3

《全体》

◇電子帳簿保存法の「優良電子帳簿」の要件に対応

- 資産更新履歴の確認で資産の変更履歴が確認できるようになりました。
- 固定資産台帳(一)の条件指示で、取得価額による絞り込み、資産除去債務を除いた集計ができるようになりました。
- 「データ領域の作成」、「期末更新処理（繰越）」で資産の履歴保存に対応した領域を作成できるようになりました。

◇独自認証におけるシステムユーザーのパスワードポリシー強化

- 「システムユーザー管理設定」に「登録を許可するパスワード強度」項目を追加しました。
- 「システムユーザーの登録」でのシステムユーザー作成、修正時にパスワード強度を表示する機能を追加しました。
- 「システム領域の作成・更新」でのシステム管理者作成時にパスワード強度を表示する機能を追加しました。

◇PDF出力でのハイパーリンクに対応

- 資産確認リスト、固定資産台帳、リース資産一覧でPDF出力した場合、ハイパーリンクが開けるようになりました。

《ファイル》

◇データコンバート

- 領域責任者でもバックアップデータからのデータコンバートができるようになりました。

《資産》

◇資産の登録、一括償却資産の調整、配賦情報の登録、資産配賦パターンの登録、減損資産の登録

- 資産を修正・削除した際の資産情報を履歴保存できるようになりました。保存した履歴は「資産更新履歴の確認」で確認できます。

◇資産の登録、資産の一覧入力

- 資産にフセンを貼付できるようになりました。最大で全角400文字入力可能です。
資産の一覧入力では、複数資産に一括でフセンの貼付・削除ができます。
- 資産の検索画面で、フセン（フセン区分、メモ、フセンの更新を行ったユーザー、更新日）での資産の絞り込みに対応しました。

◇資産確認リスト

- フセンの出力に対応しました。
フセンアイコンとフセンのメモを出力できます。文字数が多いと省略される場合があります。
- 条件指示画面で、フセン（フセン区分、メモ、フセンの更新を行ったユーザー、更新日）での資産の絞り込みに対応しました。

《台帳・一覧》

◇固定資産台帳(一)

- 条件指示で、取得価額による絞り込み、資産除去債務を除いた集計ができるようになりました。

◇固定資産台帳(一)、償却資産台帳、月次償却額一覧、償却予定額一覧

- 資産にフセンを貼付できるようになりました。最大で全角400文字入力可能です。
また、フセンの出力（フセンアイコンのみ）に対応しました。
- 条件指示画面で、フセン（フセン区分、メモ、フセンの更新を行ったユーザー、更新日）での資産の絞り込みに対応しました。

《随時》

◇汎用データの作成、汎用データの受入

- 資産データのフセンに対応しました。

《通知》

◇通知設定

- 通知資産絞り込み条件画面で、フセン（フセン区分、メモ、フセンの更新を行ったユーザー、更新日）での資産の絞り込みに対応しました。

互換性に関する変更点

《データ領域の更新について》

データ領域のバージョンを「5.96」に更新しました。
下記のデータを追加しました。

- フセンの設定
- 資産（フセン）
- 資産更新履歴

下記のデータ構造を拡張しました。

- 会社基本情報

《APIの変更について》

以下のデータ構造を拡張したため、バージョンを更新しました。

- 会社基本情報（バージョン「104」）
- 資産（バージョン「109」）

APIで操作できるデータに、以下を追加しました。

- フセンの設定（バージョン「1」）

《汎用データの変更について》

以下のデータ構造を拡張したため、バージョンを更新しました。

- 会社基本情報（バージョン「10」）
- 一般資産（バージョン「12」）
- 一括償却資産（バージョン「8」）
- リース資産（バージョン「13」）
- 少額資産（バージョン「9」）